

平成 26 年度 児童委員活動研究集会 開催要綱

1. 目的

本研修会は、わが国におけるひとり親家庭の実態を知り、その課題への理解を深めるとともに必要な支援について考えることを目的に開催いたします。

国においては、本年 8 月 29 日に「子どもの貧困対策に関する大綱」が閣議決定した一方、本年 7 月に厚生労働省がまとめた「平成 25 年国民生活基礎調査」によると、平成 24 年の「子どもの貧困率」は 16.3%と過去最悪を更新しました。また、「大人が一人」の「子どもがいる現役世帯」の貧困率は前年比 3.8%増の 54.6%と、ひとり親家庭等への支援の重要性がうかがえます。

ひとり親家庭の抱える課題や実態を知るとともに、経済的困窮や社会的孤立に陥りやすいひとり親家庭を含む貧困家庭の子どもへの「学習支援」を切り口に、民生委員・児童委員、主任児童委員に期待される役割について考えます。

2. 研修会

- (1) 主 催 大阪府民生委員児童委員協議会連合会 児童福祉部会
- (2) 開催日時 平成 26 年 10 月 16 日 (木) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
- (3) 会 場 大阪社会福祉指導センター 5 階 ホール
- (4) 対 象 民生委員・児童委員および主任児童委員 200 名 (各民児協 4 名程度)
- (5) 内 容

時間	内容	講師
13:30 ～13:35 (5分)	開会あいさつ オリエンテーション	大阪府民生委員児童委員 協議会連合会 児童福祉部会 部会長
13:35 ～14:25 (50分)	テーマ 「ひとり親家庭の支援について考える ～ひとり親家庭をとりまく環境と課題～」 ねらい ひとり親家庭の抱える課題や実態、支援の実際について学び、子どもの貧困問題への理解を深める。	茨木市母子自立支援員 浦田 亜子 氏
14:25 ～15:15 (50分)	テーマ 「子どもの貧困と学習支援 ～民生委員・児童委員にできること～」 ねらい 地域で行われている学習支援の実践内容や、その目的および意義を学び、地域で民生委員・児童委員にできることやその役割について考える。	青少年の健全育成を 考えるフォーラム ／洛西中 3 学習会 「洛西スコーレ」 ／京都市西京区竹の里 民生委員児童委員協議会 玉手 優子 氏
15:15 ～15:25 (10分)	質疑応答	
15:25 ～15:30 (5分)	閉会あいさつ	大阪府民生委員児童委員 協議会連合会 児童福祉部会 副部会長